

福祉もりおか



<http://www.morioka-shakyo.or.jp/>



もりおか
暮らしの歳時記
〔小正月〕

2006.1.15

No.125

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター TEL:019(651)1000 FAX:019(622)4999

懐かしさにつつまれる小正月行事。各地でさまざまな催しが行われます。そして、お正月気分もここまで。明日からふだんの暮らしに戻る人も多いのでは。良い年でありますように。

謹賀新年



盛岡市社会福祉協議会
会長 東島末起



あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、新しい年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から本会の運営並びに事業推進にあたり温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、本会におきましては、玉山村社会福祉協議会との合併に向けて両社協による諸協議が続けられ、おかげさまをもちまして昨年末には岩手県知事の合併認可をいただくことができました。これもひとえに市民の皆様をはじめ関係各位のご協力の賜ものであり、深く感謝申し上げます。

さて、社会福祉を取り巻く環境は、急速に進む少子高齢社会、国・地方ごぞつての行財政構造改革などにより非常に厳しい状況にあります。

そのような中、国民の80%を超える人々が年をとることに不安を感じ、認知症で介護が必要になることへの不安が強いことなどが、国の調査によりあきらかになっております。

社会福祉協議会は、すべての人がその地域で安心して暮らしていくことができるよう地域力を高め「互いに支え助け合う」という福祉の豊かなまちづくりを目指した地域社会を確立していくことが、重要な役割として求められています。

本年3月の合併による新生盛岡市社会福祉協議会は、新市域の一体化した事業活動の展開に努め、地域福祉活動の中核となる各種福祉団体や地域住民、行政との緊密な連携・協働のもとに、一層の地域福祉推進が図られるよう最善の努力を傾注しその役割を果たしてまいります。

市民の皆様には、地域福祉、市民福祉推進のため本年も引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、この新しい年が、市民の皆様にとりまして、そして新生盛岡市社会福祉協議会にとりましても真によい年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

子どもが主役

第50回 盛岡市子ども会議



昨年の活動事例発表のようす

第50回 盛岡市子ども会議は、地域で活動する子ども会リーダーが一堂に集い、それぞれの活動を発表しあい、情報交換を行う場として開催されます。

この会議の運営は子どもたち自身の手で行われ、子どもの主体性を引き出し、はぐくむことを目的としています。主催は、盛岡市子ども会育成会連絡協議会、共催は盛岡市社会福祉協議会です。くわしくは次の通りです。

- と き：1月28日(土) 13:00~15:40
- と ころ：盛岡市総合福祉センター (若園町2-2)
- 内 容：各地区の単位子ども会並びに世話人の活動事例発表と分散会討議
- 分散会：子どもの部 生活体験・活動体験の計画と実践について
世話人の部 子どもの手による子ども会の進め方。地域・学校との連携について

連絡先 盛岡市社会福祉協議会内
盛岡市子ども会育成会連絡協議会
TEL(651)1000 FAX(622)4999



他の子ども会活動を興味深く聴く参加者

盛岡市老人芸能大会



昨年の芸能大会のようす

市内の60歳以上の方々による芸能等の趣味活動を広く発表する機会をもうけることにより、生きがいを高めることを目的に、第36回盛岡市老人芸能大会が開催されます。主催は盛岡市・盛岡市老人クラブ連合会・盛岡市社会福祉協議会です。

- と き：2月17日(金) 12:00~
盛岡市老人クラブ大会終了後に引き続き行います。
- と ころ：岩手県民会館 大ホール (内丸13-1)
- 内 容：おどり・合唱・フォークダンスなど
- お問い合わせ 盛岡市社会福祉協議会
TEL(651)1000 FAX(622)4999

盛岡市 玉山村 合併協議会だより

12月15日号でお知らせした通り第5回の合併協議会は、平成17年10月27日(木)市総合福祉センターで開催されました。各協定項目について次のとおり決定しました。

● 会費・利用料の取扱いについて

合併時は現行どおりとし、合併翌年度以降については合併年度内に調整します。

盛岡市総合福祉センター並びに玉山村総合福祉センターの利用料については、当分の間現行どおりとします。

● 生活管理指導員派遣事業の取扱いについて

合併時は現行どおりとし、合併翌年度に盛岡市の例により統合された事業を受託します。

● いきがい活動支援通所事業の取扱いについて

合併時は現行どおりとし、合併翌年度に再編された事業を受託します。

● 児童館・学童クラブ管理運営事業の取扱いについて

玉山村の児童館は平成17年度から平成19年度までは、社会福祉協議会施設管理者として旧玉山村の指定を受けているので、現行どおりとします。

学童クラブ管理運営事業については、現行どおりとします。

● 合併の期日について

合併の期日、平成18年1月10日を平成18年3月1日に改めます。



渋民公園から望む岩手山

もしものときの豆知識……シリーズ③

利殖商法 “うまい話に落とし穴”

利殖商法は、元本保証や高配当をうたい、何らかの出資金を募る商法で現物まがい・財テク・利殖目的・先物取引・原野・会員権商法などの総称です。多くの事業は破綻に至るか、そもそも実体がなく、出資者が大損をします。儲け話などは無いと思ったほうが賢明です。

近年、低金利時代が続く中で、業者は「こんな良い儲け話は他にない」ことを強調し、消費者に安心感を持たせるために「元本保証」「年利〇〇%以上の高配当確実」「毎月配当を貴方の口座へ振り込みます」「チャンスは今しかない」と巧



みな言葉で誘ってきます。

一度出資しますと、最初のうちは少額の配当を交付することにより、相手を安心させ“利益がでてますよ”“投資額を拡大しましょう”とより多額の出資をさせ、その後は配当を打ち切り、あわてて業者に問い合わせると、売上げが伸びないので配当できないなどと言われたり、今、お金を追加しないと今までの投資がムダになりますよなどと、なかなか解約(返金)にも応じてもらえなく、最終的にはお金をだまし取られることとなります。

このように、言葉巧みに儲け話に誘って、お金をだましとる悪質な商法です。

銀行や郵便局など法律で認められている金融機関以外の業者が、不特定多数の人から元本保証して金品を集めることは、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する出資法で禁止されています。どんな時代でも、楽して資金が得られるビジネスチャンスはありません。うますぎる儲け話には、耳をかさない、手を出さないことです。

対策 とにかく早く相談を！

● “利殖商法かな”と疑問を感じたときや被害に遭ったときは！

専門的な判断が必要です。一人で判断したり悩まないで専門の相談機関へご相談ください。原則として、一度結んだ契約は一方の都合で解約できませんが、双方が話し合っ合意した場合は解約できます。

但し、法律では虚偽の説明を信用して契約した場合や消費者契約法が適用される場合など個々のケースによっては「契約解除・取消・無効」が認められています。詳しくは消費者センターや弁護士に相談しましょう。

ご相談は

盛岡市消費生活センター

盛岡市中ノ橋通1丁目1-10

プラザおでって1階 TEL (604) 3301

第33回 盛岡地区合同作品展



夢の観察園・キラキラズム水族館

市内の養護学校や特殊学級などの児童による合同作品展が11月10日(木)～15日(火)の6日間、盛岡市総合福祉センターで開催されました。展示会場にはカラフルで個性的な作品が数多く展示されました。主催は、盛岡市

教育委員会・盛岡市特別支援教育研究会。共催は、盛岡市手をつなぐ育成会・盛岡市社会福祉協議会・盛岡市障害児教育推進協議会。



ねんど細工のドリームランド

第50回 盛岡市歳末たすけあい演芸会

12月13日(火) 岩手県民会館大ホールで盛岡市歳末たすけあい演芸会が開催されました。町内会の婦人部など38団体が踊りや合唱、フォークダンスなどを披露しました。主催は、盛岡市退職女性教職員の会・盛岡市地域女性団体協議会・岩手県母子寡



太田健康体操ひまわり会の健康体操



みんなで楽しむヨーガ

婦福祉協会盛岡市支部・盛岡地区更生保護女性の会。

なお、この演芸会で皆さまから寄せられた募金は、盛岡市歳末たすけあい運動に寄付されました。

地区福祉推進会紹介



会長・村上 清雄さん
平成5年7月21日発足
会長 村上清雄
西見前13-25-1-3
市立世代交流センター内
TEL 63910350



センター祭りでの子どもたちの演技

会の概要

見前地区は都南村時代から
県都盛岡の隣接地として発展
してきた。近年はさらに市街
地の拡大で都市化がより一層
進んでいる。
平成四年、盛岡市・都南村
が合併、同推進会は翌五年、
東見前、西見前、三本柳地区、
都南ニュータウンの十四町内
会を包括して発足した。

文化とスポーツで世代間交流

会長・村上 清雄さん

ごたぶんにもれずこの地区も高齢化が進んで
いますが、それでもまだ街が比較的新しい
ですから子どもも多い方ではないでしょうか。
会としては、お年寄り子どもたちが交流
する機会をできるだけ多くしたいと考えてい
ます。世代交流ゲートボール大会や、しめ縄
づくり、みずき団子づくりなどの伝承行事は
とてもうまくいっています。また、「虫追い祭
り」などの伝統行事も今なお色濃く残されて
いる地域でもありますので、これを子どもた
ちに伝えていこうと考えています。

主な季節の行事

- 1月 みずき団子づくり
2月 かるた会
7月 センター祭り・ふれあい交流会
9月 町内会親善世代交流ゲートボール大会
10月 しめ縄・鏡餅づくり
12月



「しめ縄づくり」はお年寄りたちが活躍



お年寄り子どもたちが一緒になって世代交流ゲートボール大会

毎日の暮らしをサポートします。Q&A その4

Q わたしの夫は、数年前からほとんど寝たきりの生活
です。わたし自身も高齢ですので毎日の世話も
つらくなってきました。なかでもお風呂に入れる
のは、もうできなくなりました。お風呂に入れてあげ
たいのですが...

A 訪問入浴介護サービスをご利用下さい

●訪問入浴サービスとは

家庭で入浴することが困難な寝たきりのお年寄りや、重
度の障害を持った方々に対し、車に浴槽を積んだ訪問
入浴車が定期的に家庭を訪問し、入浴のお手伝いをし
ます。

●このサービスを利用するには

訪問入浴サービスは介護保険サービスのひとつです。
利用するには、他の介護保険サービスと同様に認定調査
を受けなければなりません。認定調査の申請は、市役所
の介護保険課またはお近くの指定居宅介護支援事業所
でできます。この調査により一人ひとりの状態に応じて要
支援・介護1～5の6段階のいずれかに認定されます。

認定を受けたら、次に介護保険のさまざまなサービスを
総合的に利用するためのケアプラン(介護サービス計画)
を作成します。ケアプランの作成は、お近くの指定居宅
介護支援事業所で無料でできます。

●入浴の方法は

- 1. 入浴のまえに、体温・血圧を測定します。
2. 浴槽を車から降ろして、お部屋に設置します。
3. お湯を車で沸かしてホースで浴槽に給湯します。
4. 職員が介助しながら入浴・洗髪をします。
5. 入浴後、体温・血圧を測定します。

●利用料金は

次のとおりです。(介護保険の1割負担)
入浴料金 1回 1,250円
清拭・部分浴 875円

くわしくは 盛岡市社会福祉協議会 在宅福祉課
TEL(651)1000 まで

地域生活支援フォーラムin いわて



毎日新聞・野沢社会福祉部副部長の講演

11月26日(土)・27日(日)盛岡
市総合福祉センターで「イーハ
トーブからの発信! どうなる障
がい者福祉」と題したフォー
ラムが開催されました。26日(土)
は、障害者自立支援法について
厚生労働省・藤木課長の講演に
引き続き、「障がい者福祉と介護

保険」と題して毎日新聞社会福
祉部・野沢副部長の講演が行わ
れ、その後、東京学芸大学・加
藤助教授、全国地域生活支援ネ
ットワーク・田中代表、社会福
祉法人むそう・戸枝理事長の三
人による座談会が行われました。



左から、全国地域生活支援ネットワーク・田
中代表、社会福祉法人むそう・戸枝理事長、
東京学芸大学・加藤助教授

盛岡市「親と子のつどい」クリスマス大会

12月18日(日) 盛岡市総合福祉
センターで母子家庭・父子家庭
の親子が参加したクリスマス会



みんなで輪になってゲームの始まり!

が行われました。この会は、岩
手県母子寡婦福祉協会盛岡市支
部、盛岡市社会福祉協議会、盛
岡市の主催により毎年開催され
ており、今年は21組53人の親子
がつどいました。

音楽療法サークルMINT(ミ
ント)の指導にあわせて歌やおど
り・ゲームなどが始まると、会
場は歓声に包まれていました。

ありがとうございます 社協特別賛助会員【平成17年10月26日~12月20日】

今年度、盛岡市社会福祉協議会の事業にご協
力いただいた企業・事業所は次のとおりです。
引き続き特別賛助会員を募集しております。
皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

(有)盛岡レンガ

ま

ご

こ

ろ

社会福祉活動の推進に次の方々からご寄付をいただきました。ご協力に感謝し報告申し上げます。平成17年10月26日～12月22日（敬称略）

●一般寄付		単位：円
▶社会福祉のために		
花巻地区パソコン(エクセル)技術講習自治会		4
西青山一丁目たんぼぼの会		43,000
第13回都南公民館まつり実行委員会		12,580
一関地区技術講習自治会		4
匿名		50,000
仙北二丁目自治会婦人部		30,000
江戸千家岩手不白会		50,000
匿名		30,000
表千家方掬会		100,000
匿名		20,000
谷藤 ミ工		100,000
真如苑		2,000,000
岩手県貸金業協会盛岡支部		20,000
▶障害者福祉のために		
饗庭耕夫（中央通3）		500,000
▶児童福祉のために		
青葉幼稚園父母の会		5,000
▶遺児激励のために		
匿名		10,000
▶地域福祉基金へ		
ジャムフレンド盛岡南		50,000
▶センター補修準備積立金へ		
盛岡市ボランティアまつり「ふれあい広場」		129,950
盛岡市地域女性団体協議会		30,000
NPO法人ファミリーサポートセンター会員一同		30,000

「ただいまッ！」元気な声が響く 学童施設「都南こどもの家」

津志田14-20
TEL (637) 0602
所長 石杜 尚

「ただいまッ！」。「都南こどもの家」に学校の授業をおえた子どもたちが帰ってきた。

カバンを置くと、子どもたちは図書室で本を読んだり勉強室で宿題をしたり、ホールでボール遊びを始めたり、それぞれ自分の時間をつくる。

「基本的に行動は自由です。そろそろ自分で考えて行動できるようにと、こちらから何々しなさいとか、あれダメこれダメはできるだけ言わないようにしています」（指導員森田京子）

「都南こどもの家」には見前小学校に通う1～3年生の児童60名あまりが登録している。この地域は近年ニューファミリー層も増えていることから比較的子どもの数も多く、入れ代わりもあるという。

学校から「都南こどもの家」までは子どもの足で約10分の距離。子どもたちは授業と通学の緊張をかかえて帰ってくるので、まずその緊張をほぐすのが施設の大事な役割。このところ、子どもが犠牲になる事件が多発しているだけに施設側も気遣いが多い。

「低学年の子どもは、まだちゃんと自分の意思を伝えることができないこともありますから、親御さん、学校との連絡を密にするように心がけています」（同）

親子のふれあい、子どもの社会性、自主性涵養のためにさまざまな行事も行っている。春のお別れ会、夏の親子夕涼み会、お泊まり会、秋のこども祭り、ヤキイモ会、冬のクリスマス、カルタ会などなど。

少子化の中で、学童施設の役割はいよいよ大事になっている。



大好評のヤキイモ会。みんな目が真剣！



グループ活動の作品発表

行事 カレンダー	2月							3月						
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
2月・3月	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28					26	27	28	29	30	31	

2月 8(水)～12(日) いわて・きららアート・コレクション (市民文化ホール)
17(金) 盛岡市老人クラブ大会・芸能大会 (県民会館 大ホール)
22(水) 盛岡弁による市民公開文学講座1 (キャラホール)

3月 4(土)～6(月) 県内福祉作業所 作品展即売会 (ふれあいランド岩手)
22(水) 盛岡弁による市民公開文学講座2 (キャラホール)

ボランティア情報

募集しています

●作業支援ボランティア

知的障害者福祉作業所わかさ工房では、一緒にわかさ織を作る作業をお手伝いしていただける学生ボランティアを募集しています。月～金曜日（火曜日を除く）が活動日です。時間・詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ わかさ工房（福祉作業所）中太田小沼25・TEL(659)-0670

イベントです

●第9回いわて・きららアート・コレクション

県内の知的ハンディキャップのある方々の制作した作品を公募し、入賞した作品を展示します。

日時 2月8日(水)～12日(日) 10:00～17:00 (最終日は15:30)

会場 盛岡市民文化ホール 展示ホール (入場無料)

ボランティアについてのご相談は

盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課へ 若園町2-2 市総合福祉センター1階
TEL (651) 1000 FAX (622) 4999



支援センターだより

こんにちは！ ごきげんいかがお過ごしでいらっしゃいますか？
お元気で新年をお迎えになりましたでしょうか？

去年は、例年より早く11月にはインフルエンザの流行があり、寒さも厳しく、連日真冬が続きました。

暦の上では、これから大寒を迎え、ますます寒さの厳しい時節となつてまいります。

寒さや空気の乾燥など外部からの刺激で鼻水がでたり、せきがでたり、のどが痛いといったことがあります。風邪やインフルエンザに感染しないように健康管理には十分ご注意ください。

空気の乾燥対策として、室内の湿度を常に50～60%に保つように心掛けていただき、免疫力アップのために普段から体を鍛えておくことも大切かと思えます。また一説には笑う事により体の免疫力がアップするようです。食事は、楽しくいただくようにしましょう。

ウイルスは口や鼻から入ってきますので、予防にはこまめな「手洗い」や「うがい」が効果的です。またマスクは冷たい空気を直接吸わないので風邪予防になりますし、保湿効果もあると思えます。

風邪かな？と思いましたら、あまり無理をせずに、長引かせないように初期の養生が大切かと思えます。

今冬季も元気にお過ごしください。

盛岡市社会福祉協議会

月が丘在宅介護支援センター

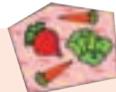
看護師 米澤 節子

編集後記

いま世間では「ど根性大根」とか「ど根性キャベツ」とか、歩道のすき間から元気に成長している野菜が注目されている。

ところがこの「根性」、辞書で引くと必ずしも良い意味だけではなく、悪い意味にも使われるようだ。

根性丸出しや度が過ぎてポキッ！と折られないように、ふだんから気をつけながらも、ふと見上げたビルは、地震が来ても「ど根性」で踏ん張ってほしいと願う今日このごろである。(E)



●盛岡市社協
携帯電話向け情報サイト
<http://www.morioka-shakyo.or.jp/>



QRコード対応の携帯電話でこのQRコードを撮影すると面倒な入力なしで簡単にサイトにアクセスできます。

